

# 目 次

## 第83回日本生理学会大会（前橋）ご案内（第3報）

### **VISION**

生理学と心理学との垣根（渡邊武郎）	287
-------------------	-----

### **SCIENCE TOPICS**

ホスホリパーゼC $\beta$ が2つのシグナルの同期性を検出し 脳内マリファナの発生を引き起こす（橋本谷祐輝）	289
--	-----

### **LECTURES**

動機づけと報酬期待の脳内情報処理 —腹側線条体と前部帯状皮質のニューロン活動—（設楽宗孝）	290
--	-----

### **PROFILE**

少作隆子	301
------	-----

### **HELLO PSJ**

ミネソタ留学7年目を迎えて（福士珠美）	303
---------------------	-----

### **AFTERNOON TEA**

関野祐子「赤城の山も今宵かぎり」	307
岩田幸一	309
小林 康	310

### **INFORMATION**

第8回若手研究者のための生命科学セミナー	312
日本生理学会奨励賞の応募について	312
第14回日本バイオイメーjing学会学術集会	315
日産科学振興財団2005年度「学術研究助成」の募集	316

### **RECORDS**

第14回日本生理学会将来計画委員会（2005年度・第1回）議事録	317
第28回循環グループディナーの報告	318
第82回日本生理学会大会「感覚合同グループディナー」の報告	319
第28回細胞と分子生理の集い・上皮膜研究グループ 合同グループディナーの報告	320

## CALENDAR

主な研究集会日程 ..... 321

---

### <表紙の図>

第81回生理学会大会（札幌）

演題番号：2P352

演題：「ミトコンドリア障害によるイノシトール三リン酸を介した神経細胞核DNAの急性断片化」

演者：山本清二他

図は培養海馬神経細胞にグルタミン酸（1 mM）を投与し，神経細胞の核内にDNAの急性断片化を反映する顆粒様構造が出現する様子をビデオ強化型微分干渉顕微鏡で連続観察したもの．グルタミン酸投与前（0 min）には核は比較的無構造で平滑に見えるが，2.5分後には核の平滑さが失われ，核内に顆粒様構造が観察される．6分後，20分後とその変化が顕著となり細胞の腫脹も観察される．これが出現する過程でミトコンドリア障害が起こっており，学会ではミトコンドリア毒の単独投与でも，イノシトール三リン酸を介して神経細胞核に同様の変化が出ることを発表した．